

事業者名	ヤマハ発動機株式会社														
本社所在地	静岡県磐田市新貝2500														
業種	製造業														
事業概要	持続可能な森林保全に貢献するために、産業用無人ヘリコプターを用いた森林デジタル化サービス「RINTO」を提供しています。森林を起点にした社会課題解決への貢献を目指しています。														
事業活動エリア	全国														
企業URL	https://www.yamaha-motor.co.jp/ums/forest/														
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 <table><tr><td>1</td><td>森林管理・活用・生物多様性</td><td>4</td><td>風力発電</td></tr><tr><td>2</td><td>カーボンオフセット・J-クレジット</td><td>5</td><td>その他</td></tr><tr><td>3</td><td>木質バイオマス発電・熱利用</td><td></td><td></td></tr></table> その他 : <u>ブルーカーボン</u>			1	森林管理・活用・生物多様性	4	風力発電	2	カーボンオフセット・J-クレジット	5	その他	3	木質バイオマス発電・熱利用		
1	森林管理・活用・生物多様性	4	風力発電												
2	カーボンオフセット・J-クレジット	5	その他												
3	木質バイオマス発電・熱利用														
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて実現したい社会像	森林は、二酸化炭素の吸収源であるだけでなく、水源涵養、生物多様性の保全、土砂災害の防止など、地域の暮らしを支える多面的な価値を有しています。 当社は、森林の状態を正しく把握し、その価値を見える化することで、地方公共団体の森林整備、カーボンニュートラル推進、地域資源の活用を支援します。地域脱炭素を通じて、森林を守り育てながら、環境価値と地域経済が循環する持続可能な地域づくりを目指しています。														
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	当社が提供するソリューションのコアとなる技術は、上空からの高度なセンシングです。自社製産業用無人ヘリコプターにセンサーを取り付け、対象となる森の上空を飛行するだけで、人がアプローチできないような森林に対しても、下記のような情報を取得できます。 ①単木レベルの森林資源（地上レーザ並の精度で毎木情報を取得） ②森林構造（多層林・複層林、下層植生の繁茂状況を面的且つ立体的に把握） ③植生下の地形（2m毎の等高線付きDEM、25cmレベルの微地形など） 高精度な情報を用いることで、下記のようなソリューションを提供可能です。 ■森林管理・活用・生物多様性： 森林が持つ、炭素吸収以外の機能を定量的に評価するための基礎データの取得 ■カーボンオフセット・J-クレジット： 森林由来のJ-クレジット発行を目的とした解析（他社取得データの解析実績もあり） ■木質バイオマス発電・熱利用： 正確な燃料供給力把握に資する単木レベルでの資源情報（位置、樹高、幹直径、材積）の提供 ■風力発電： 陸上風力発電建設におけるアセスメント時の林内作業の負担軽減 長時間の航続時間と高い航行性能を活かした、洋上風力発電のモニタリング														
地方公共団体との連携実績	■徳島県三好市様：連携協定（J-クレジットおよびボランタリークレジット創出、森林保全等） ■沖縄県石垣市様：連携協定（J-クレジット創出、森林保全等） ■長崎県五島市様：連携協定（ボランタリークレジット創出、関係人口創出等） ■静岡県磐田市様：連携協定（自然資本クレジット共創、森林活用等）														